

岩手県金融広報委員会 2020年度活動実施状況

1. 学校向けの取組み

(1) 小・中学校向け出前講座の開催等（詳細は別添1のとおり）

実施回数：延べ14回（前年度比±0回）、受講者数：591名

- 小学生、教員を対象とした出前授業を開催した（中学校向けおよび小・中学校教員向け金融教育講座はなし）。

2021年度に向けて、小・中・義務教育学校向けの金融教育関連（金融教育出前授業および金融・金銭教育研究校制度のご案内）PRパンフレットを作成し、県内の各教育事務所を通じて、小・中・義務教育学校宛てに文書で周知した。

(2) 高校・専門学校向け金融経済セミナー等の開催（詳細は別添2のとおり）

①金融経済セミナー^(注1)

実施回数：延べ49回（前年度比▲1回）、受講者数：3,765名

- 2020年度は、3年生向けのセミナーが2019年度と同様大半を占めたが、特別支援学校向けのセミナーが大きく増加した（派遣回数：2019年度1件→2020年度7件）。

(注1) 高校生等を対象とした金融経済セミナー

主催：岩手県、岩手県金融広報委員会、岩手県教育委員会

目的：消費者トラブルを未然に防止する見識を身に付けるとともに、より自立的で安心かつ豊かな消費生活を実現するため、高校生等を対象にした金融経済セミナーを開催し、家計管理、生活設計、商取引・金融等に関する基礎知識、契約締結の基本、悪質商法への対処法等の啓発を行う。

②①以外のセミナー

実施回数：延べ8回（同+1回）、受講者数：439名

- 高校および専門学校向けのほか、家庭科教諭向けに出前講座を開催。

(3) 大学向け金融教育講座の開催（詳細は別添3のとおり）

- 委員関係団体等（盛岡財務事務所、花巻税務署、岩手銀行、岩手経済研究所、日本証券業協会、日本FP協会岩手支部）との連携のもと、以下の大学で金融教育講座を開催した。

- ・ 富士大学 講座名：「金融と人生設計」

- ・ 岩手大学 講座名：「経済のしくみ」

—— 実施コマ数（2大学計）：25コマ^(注2)、受講者登録数：175名

(注2) 当委員会からの講師派遣分のみ

—— 富士大学は、コロナ対応としてオンライン講義を一部実施した。

2. 一般向けの取組み

(1) 出前講座の開催（詳細は別添4のとおり）

実施回数：20回（前年度比▲20回）、受講者数：463名

- コロナ禍で対面式講座の開催を見送る動きがみられた中、幅広い層を対象に出前講座を開催した。

(2) 大規模講演会の開催（日本FP協会岩手支部と共催）

- ・ 実施日：11月14日（於：盛岡市）
- ・ 講師：大江英樹
- ・ 演題：「アフターコロナ時代のお金の知恵
“その損”を避けるための経済心理学入門」
- ・ 受講者数：83名

3. 金融広報委員会のPR等

(1) 委員会ホームページに金融広報活動の情報を掲載し活動をPRした。

- 2020年度は、大規模講演会の開催情報のほか、中央委主催イベントの募集告知などの情報を掲載した。また、「2020年度金融知識普及功績者表彰」^(注3)の個人の部において、金融広報アドバイザーの戸田節子氏が岩手県としては初めて受賞されたことから、岩手県庁で開催された伝達式の模様を掲載した。

(注3) 金融及びその背景となる経済についての教育活動をより一層推進するため、国民の金融に係る知識の普及・向上に功績のあった個人及び団体に対して、金融担当大臣及び日本銀行総裁の連名によりその功績を顕彰するもの

(2) 作文・小論文コンクール募集告知（主催はいずれも金融広報中央委員会）

- 第53回「おかねの作文」コンクール（中学生対象、9月20日募集締切り、12月16日発表）
- 第18回「金融と経済を考える」高校生小論文コンクール（高校生等対象、9月20日募集締切り、12月16日発表）
—— 2020年度は、岩手県立一関第一高等学校第1学年の生徒が佳作に入賞した。
- 第17回 金融教育に関する小論文・実践報告コンクール（教員、教職を目指す大学生等対象、9月30日募集締切り、12月23日発表）

(3) 定期刊行物、各種資料、教材、活動紹介頒布品の配付

4. 金融広報アドバイザーの情報交換等

(1) 岩手県金融広報アドバイザー研修会の開催

実施日：12月15日（於：盛岡市）

目的：当年度の活動方針等の確認、最近の活動状況の報告および活動上の問題点等について意見交換を行い、今後の実践活動の充実と円滑化を図る。

参加者：金融広報アドバイザー 5名、事務局関係者 6名

(2) 東北6県金融広報委員会研修会への参加

実施日：9月15日（於：仙台市）

目的：東北6県の金融広報アドバイザーおよび金融広報事務担当者が一堂に会し、各県における金融広報活動にかかる現状や問題点について情報交換を行い、今後の活動に活かす。

参加者：金融広報アドバイザー各県2名まで、金融広報委員会事務局員各県1名
— 当委員会からは、金融広報アドバイザー、事務局員（日本銀行盛岡事務所職員）各1名が参加。

5. その他会議

(1) 委員会総会の開催（コロナ禍のため書面決議により実施）

決議日：6月12日

- 2019年度活動実施状況の報告
- 2019年度収支決算案、2020年度活動方針案および2020年度収支予算案の承認

(2) 2020年度事務局員会議への参加

実施日：10月2日（Web会議形式で開催）

当委員会からの参加者：事務局員2名が参加。

— 同会議では、中央委事務局から、新型コロナウイルス感染症を巡る金融教育活動への対応（金融・金銭教育研究校制度への弾力的な対応、会議やセミナー、講習会等のオンライン化に向けた中央委取り組みなど）のほか、各地委員会から中央委に寄せられたコロナ禍での金融広報活動に関する照会事項と回答が紹介された。

(3) 金融広報アドバイザー・事務局員拡大研修会<全国版>への参加

実施日：10月26日～29日（Web会議形式で開催）

当委員会からの参加者：金融広報アドバイザーおよび事務局員が任意に参加。

— 同研修会では、事務局からオンライン講座の実践に向けた具体的な取り組み方法について説明があったほか、他県委・金融広報アドバイザーからオンライン講座の実践事例が幾つか紹介された。

また、外部講師によりコロナ禍における最近の金融・消費者教育に関する話題（詐欺・悪質商法による消費者トラブルの発生状況、一般消費者にキャッシュレス決済について説明する際の留意点など）が紹介されたほか、特別講演（テーマ：行動経済学者からみたウィズコロナの生き方）も開催された。

（４）金融広報委員会事務局長・責任者会議への参加

実施日：２月１日（全体会議をWeb会議形式で開催）

— 全体会議以外の文部科学省、消費者庁、金融庁の講義については、２月１日までに別途オンデマンドにより情報提供された。

当委員会からの参加者：事務局（日本銀行盛岡事務所）、県民生活センター、盛岡財務事務所から各１名

６．金融広報アドバイザーの異動

- 委嘱 石輪 成人 氏（委嘱期間 2020.4.1～2023.3.31、再委嘱）
- 中屋 学 氏（委嘱期間 2020.4.1～2023.3.31、再委嘱）
- 後藤 芳晴 氏（委嘱期間 2020.4.1～2023.3.31、再委嘱）
- 吉田 長美 氏（委嘱期間 2020.4.1～2023.3.31、再委嘱）
- 戸田 節子 氏（委嘱期間 2020.11.1～2023.10.31、再委嘱）

- 解嘱 なし

以 上

2020年度金融広報アドバイザー等派遣実績
(小学校・中学校への派遣)

【小学校向け】＜派遣回数：14回、受講者数：591名＞（前年度、同：11回、同：578名）

派遣依頼先	時期	講演内容	対象学年等、 受講者数
盛岡市立仙北小学校	6月16日	こづかいゲームで学ぼう 大切なお金の使い方	6年生、教員 合計 122名
盛岡市立仙北小学校	6月18、19日 (クラス単位で4回開催)	夢のキーワード探し	6年生、教員 合計 122名
盛岡市立仙北小学校	6月22、24日 (クラス単位で4回開催)	考えよう！ 未来へのコース	6年生、教員 合計 122名
金ケ崎町立金ケ崎小学校	12月14日	こづかいゲームで学ぼう 大切なお金の使い方	6年生、教員 合計 75名
金ケ崎町立金ケ崎小学校	12月16日 (クラス単位で2回開催)	夢のキーワード探し	6年生、教員 合計 75名
金ケ崎町立金ケ崎小学校	12月23日 (クラス単位で2回開催)	考えよう！ 未来へのコース	6年生、教員 合計 75名

【中学校向け】＜派遣なし＞（前年度、派遣回数：1回、受講者数：665名）

【小・中学校教員向け】＜派遣なし＞（前年度、派遣回数：2回、受講者数：80名）

2020 年度金融広報アドバイザー等派遣実績
(高校・専門学校への派遣)

【高校・専門学校向け＜金融経済セミナー＞】

＜開催校数：延べ49校、受講者数：3,765名＞（前年度、同：50校、同：4,073名）

開催校	時期	対象学年、受講者数
岩手県立雫石高等学校	8月20、31日、11月27日 (3回開催)	1～3年生 78名
岩手県立盛岡青松支援学校	9月2日	3年生 15名
岩手県立杜陵高等学校奥州校(定時制)	10月2日	1～4年生 63名
岩手県立黒沢尻工業高等学校	10月14日 (2回開催)	3年生 216名
岩手県立釜石高等学校(定時制)	10月22日	1～4年生 26名
岩手県立大船渡東高等学校	10月30日	3年生 128名
一関学院高等学校	11月17日	3年生 113名
岩手県立前沢高等学校	11月24日	3年生 55名
岩手県立一関工業高等学校	11月25日	3年生 147名
岩手県立宮古商工高等学校(工業)	11月26日	3年生 51名
岩手県立盛岡聴覚支援学校	12月1日	1～3年生 10名
岩手県立盛岡工業高等学校	12月2日	3年生 271名
岩手県立花北青雲高等学校	12月3日(2回開催)	3年生 139名
岩手県立福岡工業高等学校	12月7日	3年生 46名
岩手県立大迫高等学校	12月9日	3年生 21名
岩手県立伊保内高等学校	12月9日	3年生 30名
岩手県立一戸高等学校	12月10日	3年生 77名
岩手県立花巻清風支援学校	12月18日	2、3年生 23名
岩手県立宮古恵風支援学校	12月18日	1～3年生 25名
岩手県立岩谷堂高等学校	1月8日	3年生 134名
岩手県立北上翔南高等学校	1月12日	3年生 229名
岩手県立葛巻高等学校	1月13日	3年生 43名
岩手県立水沢商業高等学校	1月13日	3年生 103名
岩手県立盛岡商業高等学校	1月13日	3年生 238名
岩手県立沼宮内高等学校	1月14日	3年生 36名
岩手県立久慈東高等学校	1月18日	3年生 164名
岩手県立大東高等学校	1月20日	3年生 99名
岩手県立紫波総合高等学校	1月20日	3年生 137名
岩手県立西和賀高等学校	1月20日	3年生 38名
岩手県立盛岡峰南高等支援学校	1月21日	3年生 33名
岩手県立前沢明峰支援学校	2月1日	3年生 5名

【高校・専門学校向け＜金融経済セミナー＞】

開催校	時期	対象学年、受講者数
岩手県立岩泉高等学校	2月3日	3年生 58名
専修大学北上高等学校	2月5日	3年生 56名
岩手県立盛岡南高等学校	2月10日 (2回開催)	3年生 235名
岩手県立大槌高等学校	2月10日	3年生 51名
岩手県立大野高等学校	2月10日	3年生 32名
岩手県立盛岡農業高等学校	2月12日	3年生 194名
岩手県立宮古北高等学校	2月12日	3年生 26名
岩手県立大船渡高等学校 (定時制)	2月17日	3、4年生 7名
岩手県立不来方高等学校	2月19日	3年年 160名
岩手県立宮古水産高等学校	2月19日	3年生 58名
岩手県立花泉高等学校	2月19日	3年生 38名
岩手県立久慈高等学校 長内校	2月19日	全学年 55名
岩手県立盛岡視覚支援学校	2月25日	2、3年生 2名

【高校・専門学校向け※＜金融経済セミナー以外＞】 ※教員向け派遣も一部含む

＜派遣回数：8回、受講者数：439名＞（前年度、同：7回、同：305名）

派遣依頼先	時期	講演内容	対象学年等、受講者数
岩手県立県民生活センター	7月1日	新社会人のための金融経済セミナー	岩手医科大学医療専門学校生、教職員 合計33名
岩手県立県民生活センター	7月3日	新社会人のための金融経済セミナー	岩手リハビリテーション学院生、教職員：合計74名
岩手県立県民生活センター	8月6日	成年年齢引き下げを踏まえ、高校生に学んでほしい金融リテラシーについて	県高等学校教育研究会 家庭部会 県南支部の教員 9名
盛岡医療福祉スポーツ専門学校	8月27日	金銭管理やライフプラン	1年生 40名
岩手県立紫波総合高等学校	9月29日	奨学金および社会保障について	2年生 133名
盛岡外語観光&ブライダル専門学校	11月12日	日本銀行の役割とコロナ禍の金融経済	総合ビジネス科2年生 10名
岩手県立前沢高等学校	12月4日	高校1年生向けの金融リテラシー	1年生 50名
岩手県立紫波総合高等学校	1月28日	金融リテラシー、ライフプランなど	1年生 90名

2020年度金融広報アドバイザー等派遣実績

(大学への派遣)

<派遣回数：25回、受講者数：175名*> (前年度、同：25回、同：299名)

※受講者登録数

派遣依頼先	時期	講演内容	対象学年、 受講者数
富士大学	4月22日	金融リテラシーへの招待	1～4年生 80名
	4月23日	ライフプランって何？	
	5月7日	家計を管理する	
	5月13日	税金の話	
	5月21日	資産形成② (お金を殖やす)	
	5月28日	資産形成③ (お金を殖やす)	
	6月4日	もしもに備える (保険)	
	6月11日	資産形成① (お金を貯める)	
	6月18日	お金のトラブルから身を守る —消費者トラブル、ブラックバイト	
	6月25日	老後に備える	
	7月2日	お金を借りる①	
	7月9日	お金を借りる②	
	7月16日	ライフプランをつくってみる	
岩手大学	10月13日	イントロダクション ～金融リテラシーへの招待～	1～4年生 95名
	10月20日	ライフプランを描く・お金を貯める ①	
	10月27日	ライフプランを描く・お金を貯める ②	
	11月10日	金融の話 ①	
	11月17日	金融の話 ②	
	11月24日	財政の話	
	12月1日	地域金融の話	
	12月8日	地域経済の話	
	12月15日	お金をふやす ①	
	12月22日	お金をふやす ②	
	1月12日	リスクに備える	
	1月19日	ライフプランを描く ③	

2020 年度金融広報アドバイザー等派遣実績
(一般向け講座・講習会への派遣)

<派遣回数：20回、受講者数：463名> (前年度、同：40回、同：1,561名)

派遣依頼先	時期	開催地	講演内容	参加者層、人数
岩手県立県民生活センター	4月10日	矢巾町	ライフプランについて	林業アカデミー 研修生 18名
岩手県立一関第二高等学校	6月15日	一関市	進学に関わる費用について	3年生の保護者、教員 合計 68名
ジョブカフェ さくら	7月16日	北上市	万々に備える！ 各種保険の利用と見直し方	中高年 6名
岩手県立県民生活センター	7月27、29日 (3回開催)	盛岡市	親子で学ぶ金銭教育 (こづかいゲーム)	学生ボランティア、 小学生、保護者 合計 66名
岩手県立県民生活センター	8月4日	大船渡市	消費者トラブルの防止について	いわて水産アカデミー 研修生、研修担当者 合計 7名
陸前高田市福祉部 保健福祉課	9月13日	陸前高田市	子育てにかかる費用や子育て世代の家計のやりくりについて	ママパパ教室の参加者 14名
ジョブカフェ さくら	9月17日	北上市	定年後の家計管理入るお金と出るお金	中高年 9名
大船渡市立中央公民館	10月9日	大船渡市	充実したシニアライフのための終活	60歳～80歳代 19名
都南公民館	10月11日	盛岡市	20代～30代女性向けのマネーセミナー	20歳～30歳代(女性) 10名
ジョブカフェ さくら	10月15日	北上市	人生100年時代に備える！ ライフプランの作り方	中高年 10名
胆江地方農林業振興協議会	11月4日	奥州市	農業経営における人生設計のポイント	20歳～40歳代の 農業者ほか 15名
大船渡市立中央公民館	11月5日	大船渡市	こづかいで磨こう！子どものマネーセンス	小学生の保護者 37名

(一般向け講座・講習会への派遣)

派遣依頼先	時 期	開催地	講 演 内 容	参加者層、人数
JA ライフサポート滝 沢介護事業所	11月7日	滝沢市	終活、老い支度、エンディング ノートの書き方について	JA デイサービス 利用者、家族、地域 住民 合計 12名
岩手県立一関 第二高等学校	11月17日	一関市	進学に関わる費用について	1、2年生の保護者、 教員 合計 105名
ジョブカフェさくら	11月19日	北上市	万に備える！ 各種保険の 利用と見直し方	中高年 6名
久保公民館	11月25日	岩手町	暮らしに役立つお金の知識 ～知っておきたい相続の基本	60歳後半～70歳代の 地域住民 17名
盛岡地区広域 消防組合	12月3日	盛岡市	ライフプランについて	消防署職員 (20歳代) 18名
川崎図書館	12月12日	一関市	人生100年時代に備えた、ラ イフプランの立て方や資産形 成の方法	20歳～40歳代の 一般市民 26名